



平成30年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年6月29日

上場会社名 (株)クラウディアホールディングス
 コード番号 3607 URL <http://www.kuraudia.holdings/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 安田 佳悟

TEL 075-315-2345

四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	9,665	1.1	481	24.5	517	23.3	278	68.9
29年8月期第3四半期	9,772	4.3	637	10.0	674	14.5	895	187.7

(注) 包括利益 30年8月期第3四半期 251百万円 (73.0%) 29年8月期第3四半期 930百万円 (346.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第3四半期	32.12	
29年8月期第3四半期	103.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期第3四半期	12,346	5,975	48.4	689.53
29年8月期	12,663	5,862	46.3	676.49

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 5,975百万円 29年8月期 5,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		8.00		8.00	16.00
30年8月期		8.00			
30年8月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,870	2.8	410	37.1	440	16.0	270	57.4	31.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期3Q	9,689,200 株	29年8月期	9,689,200 株
期末自己株式数	30年8月期3Q	1,023,022 株	29年8月期	1,022,982 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期3Q	8,666,194 株	29年8月期3Q	8,666,282 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、平成30年6月29日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業グループは、婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとしつつ、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域(B to C)の開拓を推進し、当企業グループの市場拡大に向け引き続き注力しております。

当第3四半期連結累計期間に行った事業展開のうち主なものは、次のとおりであります。

衣裳事業において、平成30年3月には「東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾートコスチュームサロン」(千葉県浦安市)、平成30年4月には「銀座クチュールNAOCO ホテル日航成田店」(千葉県成田市)を新規開業いたしました。これにより、国内インショップ数は平成30年5月31日現在で39店舗となりました。

また、リゾート挙式事業において、事業環境が悪化しておりますが、グアム・サイパン地域の挙式取扱いを平成30年12月末をもって停止することといたしました。リゾート挙式事業の今後の展開といたしましては、国内やアジア地域で人気の高い沖縄地域のリゾート挙式に、より一層注力してまいります。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

以下の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	2,558	2,628	69	2.7
製・商品売上高	1,803	1,667	△136	△7.6
レンタル収入等	754	961	206	27.4
コンシューマー事業部門 売上高	7,213	7,037	△176	△2.4
衣裳取扱収入	2,894	2,764	△129	△4.5
リゾート挙式売上高	2,185	2,033	△151	△6.9
式場運営収入	1,766	1,807	41	2.3
写真・映像・美容売上高	367	431	64	17.5
連結売上高	9,772	9,665	△106	△1.1

ホールセール事業部門については、製・商品売上高は前年同四半期に比べ136百万円減少の1,667百万円、レンタル収入等は、新規ブランドの取扱開始やリース事業(貸衣裳店向けレンタル)が堅調に推移したことから、前年同四半期に比べ206百万円増加の961百万円となりました。この結果、ホールセール事業部門の売上高は前年同四半期に比べ69百万円増加し2,628百万円となりました。

コンシューマー事業部門については、衣裳取扱収入は引き続き国内インショップ店舗の既存店取扱件数が減少傾向にあることから前年同四半期に比べ129百万円減少の2,764百万円となりました。リゾート挙式売上高については、方面別でみると、沖縄が順調に推移しましたがグアムが伸び悩み、前年同四半期に比べ151百万円減少の2,033百万円となりました。式場事業については「ル・センティフォーリア 大阪」(大阪市北区)が施行組数を伸ばしましたが、その他の式場で伸び悩みがみられ、施行組数合計は前年同四半期に比べ37組減少の478組、式場運営収入は前年同四半期に比べ41百万円増加の1,807百万円となりました。写真・映像・美容売上高は写真事業が順調に推移したことから、前年同四半期に比べ64百万円増加の431百万円となりました。この結果、コンシューマー事業部門の売上高は前年同四半期に比べ176百万円減少し7,037百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,665百万円(前年同四半期比1.1%減)、営業利益は481百万円(同24.5%減)、経常利益は517百万円(同23.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は278百万円(同68.9%減)となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同四半期に比べ616百万円の大幅な減益となりましたが、これは主に、前年同四半期に組織再編等に伴い法人税等調整額(益)を441百万円と多額に計上したことによるものであります。

- (注) 1. 「アイネス ヴィラノッツェ 沖縄」(沖縄県名護市)に係る売上高の一部について、従来「式場運営収入」の区分に計上しておりましたが、第1四半期連結累計期間より「リゾート挙式売上高」の区分に計上を変更いたしました。この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間の当該売上高についても、従来の「式場運営収入」から、変更後の「リゾート挙式売上高」の区分に計上を組み替えて記載しております。
2. 式場事業の施行組数合計についても、従来は「アイネス ヴィラノッツェ 沖縄」(沖縄県名護市)の施行組数を含めて記載しておりましたが、第1四半期連結累計期間より当該施行組数を除いて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ103百万円減少し、3,285百万円となりました。これは主に、現金及び預金398百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ212百万円減少し、9,061百万円となりました。これは主に、有形固定資産105百万円の減少、差入保証金108百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ316百万円減少し、12,346百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ589百万円減少し、3,674百万円となりました。これは主に、短期借入金560百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ160百万円増加し、2,696百万円となりました。これは主に、長期借入金223百万円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ429百万円減少し、6,371百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円増加し、5,975百万円となりました。これは主に、利益剰余金139百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は48.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成29年9月29日発表の業績予想を変更しておりません。

なお、当企業グループにおいては、事業の性質上、第1四半期(9月から11月)及び第3四半期(3月から5月)の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,302,063	903,861
受取手形及び売掛金	912,668	1,283,037
商品及び製品	167,120	169,527
仕掛品	109,545	71,329
原材料	238,875	226,065
貯蔵品	90,352	69,850
繰延税金資産	216,844	200,342
その他	361,987	373,102
貸倒引当金	△11,035	△11,894
流動資産合計	3,388,422	3,285,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,296,036	6,286,764
減価償却累計額	△3,845,296	△3,935,744
建物及び構築物(純額)	2,450,740	2,351,019
機械装置及び運搬具	455,280	456,434
減価償却累計額	△357,490	△371,254
機械装置及び運搬具(純額)	97,790	85,179
工具、器具及び備品	814,407	821,905
減価償却累計額	△728,785	△731,950
工具、器具及び備品(純額)	85,622	89,954
レンタル衣裳	540,407	672,800
減価償却累計額	△261,503	△366,300
レンタル衣裳(純額)	278,903	306,500
土地	2,548,339	2,548,339
建設仮勘定	25,282	—
有形固定資産合計	5,486,679	5,380,994
無形固定資産		
借地権	14,022	12,948
その他	7,756	7,756
無形固定資産合計	21,779	20,705
投資その他の資産		
投資有価証券	24,436	45,774
保険積立金	296,117	298,775
差入保証金	2,706,022	2,597,031
繰延税金資産	379,248	346,157
その他	427,980	435,861
貸倒引当金	△67,600	△63,528
投資その他の資産合計	3,766,205	3,660,071
固定資産合計	9,274,664	9,061,771
資産合計	12,663,086	12,346,993

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,312	433,370
短期借入金	1,360,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	974,651	905,591
リース債務	29,789	30,163
未払法人税等	35,941	131,461
賞与引当金	170,735	215,141
役員賞与引当金	8,030	6,210
その他	1,381,900	1,152,646
流動負債合計	4,264,361	3,674,583
固定負債		
長期借入金	1,758,682	1,981,721
リース債務	59,123	36,707
役員退職慰労引当金	425,963	386,776
繰延税金負債	1,583	975
資産除去債務	235,042	246,072
その他	55,708	44,572
固定負債合計	2,536,104	2,696,825
負債合計	6,800,465	6,371,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,228,876	1,228,876
利益剰余金	3,939,896	4,079,559
自己株式	△623,371	△623,395
株主資本合計	5,616,991	5,756,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,290	4,494
為替換算調整勘定	241,339	214,459
その他の包括利益累計額合計	245,630	218,954
純資産合計	5,862,621	5,975,584
負債純資産合計	12,663,086	12,346,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高	9,772,211	9,665,770
売上原価	2,980,586	2,751,708
売上総利益	6,791,625	6,914,061
販売費及び一般管理費	6,154,245	6,432,910
営業利益	637,380	481,151
営業外収益		
受取利息	8,403	8,768
受取配当金	213	236
受取賃貸料	9,758	7,558
受取手数料	12,777	11,640
為替差益	2,866	—
貸倒引当金戻入額	—	1,651
助成金収入	1,963	5,546
その他	14,435	15,562
営業外収益合計	50,418	50,963
営業外費用		
支払利息	11,485	11,949
為替差損	—	1,991
その他	1,419	322
営業外費用合計	12,905	14,262
経常利益	674,893	517,852
特別利益		
固定資産売却益	649	23,839
保険解約返戻金	10,218	5,304
特別利益合計	10,868	29,143
特別損失		
固定資産売却損	189	360
固定資産除却損	304	348
保険解約損	53	125
減損損失	—	66,594
特別損失合計	546	67,428
税金等調整前四半期純利益	685,214	479,567
法人税、住民税及び事業税	231,161	152,350
法人税等調整額	△441,109	48,895
法人税等合計	△209,947	201,245
四半期純利益	895,162	278,321
親会社株主に帰属する四半期純利益	895,162	278,321

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	895,162	278,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,430	203
為替換算調整勘定	34,154	△26,879
その他の包括利益合計	35,585	△26,676
四半期包括利益	930,747	251,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	930,747	251,645
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。